

◎サンピロ点眼液 [外]

【重要度】 【一般製剤名】ピロカルピン塩酸塩 (U) pilocarpine hydrochloride 【分類】緑内障治療点眼剤

【単位】◎1%・◎2%[1本 5mL]

【用法】1日3～5回、1回1～2滴を点眼

【透析患者への投与方法】減量の必要なし (1)

【保存期腎不全患者への投与方法】減量の必要なし (1)

【特徴】副交感神経刺激作用で房水流出率を高め、眼圧を下降させる。また、瞳孔括約筋を収縮させ、縮瞳させる。

【主な副作用・毒性】喘息発作、眼類天疱瘡、眼瞼炎、白内障、そう痒感、消化器症状など

【モニターすべき項目】眼圧 (U)

【代謝】角膜でエステラーゼによる加水分解を受け pilocarpic acid に代謝 [ウサギ] (1)

【MW】244.72 (塩酸塩)

【透析性】資料なし (1)

【O/W係数】低い (11) 資料なし (1)

【効果発現時間】縮瞳：1%液 10～30min 以内 (U) 【最大効果発現時間】眼圧の減少：用いられた濃度にもよるが、75min 以内 (U)

【効果持続時間】縮瞳：約4～8hr、眼圧の減少：用いられた濃度にもよるが4～14hr (U)

【備考】虹彩炎の患者には投与しないこと。気管支喘息の患者には慎重に投与する。

【更新日】20131120

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。